

キャラクター名  
芳河 雅恋 (よしかわ みやこ)

プレイヤー名

シンドローム	エンジェルハイロウ	ワークス	UGNチルドレンC	カヴァー	中学生
	エンジェルハイロウ				
オプション		年齢	14	性別	女の子
覚醒	感染	衝動	飢餓	初期侵食率	28 %
出自	疎まれた子	経験	喪失	邂逅	幼子

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	25
肉体	0	0	1			1	行動値	15
感覚	6	0	0			6	(非装備時)	15
精神	2	1	0			3	戦闘移動	20
社会	0	0	1			1	全力移動	40

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			RC	4		交渉		
回避	1		知覚			意志	4	1	調達	2	
運転:			芸術:	3		知識:			情報: UGN	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
	RC	6r+4		9		
	RC	6r+4		21		滅びの光あり
	RC	6r+4		10		
	RC	6r+4		24		滅びの光有り

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
思い出の一品	
日傘	

合計装甲: 0    合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイムス	消費
幼子:蒼髪の女の子	SP 慈愛	N 偏愛		
松井	P 信頼	N 不安		
少女たちのシャドー	P 懐旧	N 不安		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 6    残り財産P:

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
光芒の疾走	1	1	マイナー	至近	自身	自動		
効果: 戦闘移動で離脱が行える シーン×Lv回								
コンセントレイト:エンジェルハイロウ	2	2	メジャー					
効果: エンジェルハイロウのクリティカル値を-1v								
光の手	1	2	メジャー					
効果: 組み合わせで、感覚で判定を行う								
破壊の光	4	2	メジャー	視界	範囲(選択)	対決		
効果: 攻撃力+2								
滅びの光	4	3	メジャー			対決		
効果: 広域を焼き払う、攻撃力を+Lv×3する対象:単体の場合使えない								
光の弓	5	1	メジャー					
効果: 攻撃力Lv+2で攻撃する								
猟犬の鼻	1		メジャー	至近	自信	自動		
効果: 一度でも嗅いだ(見た)物を覚えておける								
うさぎの耳	1							
効果: 遠くの音が聞こえるよ								
天使の外套	1							
効果: 外見が変わるよ								
見放された地	1							
効果: 周りの光の量を調整できるよ								
真昼の星	1							
効果: 遠くまで見えるよ								
天使の絵の具	1							
効果: 空中にホログラムを出せるよ								
効果:								

PL:てんそく  
肌の色が人よりもとても白く病弱だった女の子。  
小さい頃の町内会が保育園の頃くらいの行事で旅行に行ったときに、火災に見舞われた。  
逃げ出そうとしたときに、途中で見かけた人物に目を奪われた。(なぜが無償に気になってしまった。)  
そこからはよく覚えていないが、その人物に近づいて行ったのだと思う。気がついたときには火災が鎮火したあとの焼け跡の中で、青い衣にくるまっていて無事だったらしい。  
でも、その頃から体が驚くほどに元気になった。それと同時に背中に何やら模様のような跡が出るようになった。  
生まれたときから、親からは疎まれていた私だけ、体が丈夫になった私を見て親はてをあげるようになった。  
そうやって日に日に暴力が酷くなっていったときに、私は父親を殺してしまった。  
その頃から、私は家にいると、時々物凄い欲求が襲うようになった。  
そういうときに青髪の女の子が私の前に現れる。どこか懐かしく感じるその子と会うと嘘のように気分が楽になる。  
今はそんな生活を繰り返して中学校に通っている